



## まちの話題をお届けします

市公式SNSでは、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を動画や写真と一緒に紹介しています。ぜひご覧ください。



### 11/23 ロクリンピック

六郷地区の運動会が「ロクリンピック」として6年ぶりに復活。およそ450人の地域住民が、玉入れや輪投げリレー、風船割りリレーなどの競技で、汗を流しながら住民同士の交流を深めました。



### 12/9 岳洋中赤い羽根共同募金贈呈式

岳洋中学校で、環境委員および生徒会本部が中心となって募金を呼び掛け、4日間で1万4,868円が集まりました。贈呈式では同校生徒会長から社会福祉協議会副会長へ募金箱が手渡されました。



### 12/15 鈴木辻江さん100歳おめでとうございます

鈴木辻江さんが(原磯部)が100歳の誕生日を迎える中、自宅で家族が見守る中、市職員から花束と記念品が贈られました。辻江さんは「今でも日記を毎日書いています」と長寿の秘訣を教えてくれました。



### 12/15 おせっかいの会からクリスマスプレゼント

「元気サロンおせっかいの会」から菊川中央こども園へ、クリスマスプレゼントとしてお菓子の詰め合わせ140人分が贈られました。毎年の恒例行事で、同会が実施する野菜福祉募金を活用しています。



### 12/16 台風15号災害募金 寄贈

明るい社会づくり運動菊川地区協議会が台風15号竜巻被害支援募金を実施。12月14日に市内6カ所のスーパーマーケットで募金を呼び掛け集まった16万4,028円が、市総務課長へ手渡されました。



## 菊川チャレンジビジネスコンテスト2025 川で生まれる、新たな挑戦

12月11日、プラザきくるでビジネスコンテストの最終審査会が行われました。今年のテーマは、『AgriTechモデル』、『FoodTech モデル』、『循環型社会モデル』の3つで、地域課題解決と新たな価値創造を目指すスタートアップ企業などを全国から募集。最終審査に残った10組がプレゼンを行い、入賞した5組には賞状が授与されました。最優秀賞を受賞した事業者は「ZEN TEA BREW」。生葉流通で茶の有機化に必要な期間を「儲かる3年間」に変え、農家の収益を改善するプランを提案しました。



①最優秀賞受賞者のプレゼン ②未来を切り開く挑戦者が集結

## 市と民間企業が協定を締結 民連携したまちづくり

12月15日、株式会社地方創生テクノロジーラボと公民連携に関する協定を締結しました。連携により、新しい視点での課題解決や地域の活性化に繋げていきます。菊川市出身の新井一真代表取締役社長からは「地元に貢献できてうれしい」と菊川を思う熱いお言葉もいただきました。

同日、日本生命保険相互会社と包括連携協定を締結しました。締結により、市民の健康増進や疾病予防に向けて、健康づくり増進事業や市民サービスの向上などに連携して取り組みます。



①株式会社地方創生テクノロジーラボ ②日本生命保険相互会社